

「世界てんかんの日2023」記念イベント 3年ぶりに2会場で実施しました。

※「世界てんかんの日」は、一般社団法人日本記念日協会に公式記念日として登録されています。

国際てんかん協会(IBE)と国際抗てんかん連盟(ILAE)が2月の第2月曜日に定めた「世界てんかんの日(IED)」(今年は2月13日)を記念し、3年ぶりに対面の記念イベントを栃木県のライトキューブ宇都宮で実施しました(参加者:70名)。

この事業は、当協会と日本てんかん学会の共催、JEPICA2023栃木大会協賛で企画・実施し、厚生労働省に加えててんかん治療研究振興財団、全国てんかんセンター協議会が後援する、国内の主なてんかん関連全国組織すべてが関与する事業です。

また、コロナ禍で昨年、一昨年と開催を見合わせていましたが、東京都内での啓発イベントも3年ぶりに開催することができました。(株)TOKYO TOWERの理解を得て、東京タワー内のイベントスペース(フットタウン2F特設コーナー)で、てんかんの正しい情報を知ってもらうための啓発展示を行い、Twitterを見て来てくださった方など、多くの来場者でにぎわいました。

●開会あいさつ

川合 謙介(一般社団法人日本てんかん学会 理事長)

●来賓あいさつ

加藤 勝信(厚生労働大臣)

●行政報告「我が国におけるてんかん対策」

竹之内 秀吉

(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神障害保健課)

●医療講演会

「てんかんと発達障害」

門田 行史(自治医科大学附属病院 小児科)

「てんかんの最新治療」

井林 賢志(自治医科大学附属病院 脳神経外科)

●てんかんのある当事者・家族からのメッセージ

「てんかんと共に生きる」

本人／中田 正典、家族／梅本 里美

●閉会あいさつ・アピール

梅本 里美(公益社団法人日本てんかん協会 会長)

当日は加藤勝信厚生労働大臣のあいさつの後、厚生労働省からてんかん対策についての行政報告がありました。続いて2名の医師による医療講演

①市民公開講座

◇日時:2月12日(日)午後2時～午後4時

◇会場:ライトキューブ宇都宮 (JR宇都宮駅東口直結)

◇イベントの内容(敬称略)



▲当日関係者の皆さん



▲医療講演会



▲ライトキューブ宇都宮

会が行われた後、てんかんのある本人と家族の立場からメッセージが披露され、3年ぶりの対面で

の記念イベントは終了しました。



▲当日プログラム

②東京タワー啓発イベント



▲あかりちゃん登場！ 東京タワーフットタウン2F特設コーナーにて2月11日～13日の3日間、10時～15時まで啓発活動を行いました。多くのボランティアの皆さんにご協力いただき、てんかん運動マスコットキャラクターあかりちゃんとの記念撮影、てんかんに関

するパネル展示、資料提供や記念品の配布などを行い、用意した風船が次々に子どもたちに手渡されました。ご協力に参加いただきました皆さまにこの場を借りて改めてお礼申し上げます。



▲梅本会長と日本てんかん学会の担当理事 重藤先生

■500万歩キャンペーン ～ 50 Million Steps for Epilepsy

世界中のてんかんのある5千万人のために、てんかん啓発活動を行う団体・機関を支援するため5千万歩をめざして歩くキャンペーンが1月9日～2月13日(世界てんかんの日2023)の間行われました。5千万歩とは500人以上の人が毎週2万歩を歩けば達成できる歩数です。キャンペーンには世界中からの多くの参加者の協力によって今年も目標を達成することができました。



「あかりちゃんピンバッチ」第3弾が完成しました!!

2014年度に、「てんかん運動」のキャラクター“あかりちゃん”をモチーフにした、ピンバッチを作成しました。おかげさまでご好評をいただき、今春、第3弾ピンバッチができました。

多くの方に、“あかりちゃん”とてんかんの正しい知識を知ってもらうために、みんなでピンバッチをつけて、社会にアピールしましょう。花形モチーフの春らしい色合いなので、これからの季節にピッタリ！ バッチをカバンや帽子などにつけて、地域にてんかんへの理解を拡げてください。

■ご希望の方は、本部事務局へご連絡ください。

FAX:03-3202-7235 メール:jea@e-nami.or.jp

ピンバッチ…300円以上のご寄附をいただき希望する方にお渡ししています。

(郵送希望の場合は、送料160円を含む460円以上のご寄附をお願いします)

